

第2章／人吉電力所の概要

人吉電力所は、熊本県南部、人吉市周辺の水力・変電・送電設備を管理しており、同地域の土木設備を管理する人吉土木保修所とともに環境活動に取り組んでいます。

1. 組織と業務

人吉電力所及び人吉土木保修所の組織と業務は以下のとおりです。



2011年4月1日現在

※：旧人吉電力所土木課。2005年7月に組織改正し、別組織となったが、人吉電力所のEMS活動を継続して実施している。

2. 管轄範囲

人吉市、球磨郡(錦町、あさぎり町、多良木町、湯前町、水上村、五木村、相良村、山江村、球磨村)及び八代市の一部(泉町)



3. 管轄設備と運用実績

人吉電力所			
水力発電所	9 か所	出力合計	60,860kW
変電所	3 か所	容量合計	665,000kVA
送電線	路線こう長		306km

2011年3月31日現在

発電実績	139,065MWh
需要実績	538,077MWh

2010年度実績

4. 人吉電力所環境方針

人吉電力所は、以下のような考え方に基づいて環境保全活動に取り組んでいます。

九州電力 グループ 環境憲章

～環境にやさしい企業活動を目指して～

九州電力グループは、持続可能な社会の実現を目指して、グローバルな視点で地球環境の保全と地域環境との共生に向けた取組みを展開します。

- 1 地球環境問題への適切な対応と資源の有効活用に努め、未来につなげる事業活動を展開します。
- 2 社会と協調し、豊かな地域環境の実現を目指した環境活動に取り組めます。
- 3 環境保全意識の高揚を図り、お客さまから信頼される企業グループを目指します。
- 4 環境情報を積極的に公開し、社会とのコミュニケーションを推進します。

2008年4月制定

人吉電力所環境方針

基本理念

九州電力は

ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」

そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。

という「九州電力の思い」のもと、これからの時代の変化の中でも変わることなく電力・エネルギーを安定してお届けすること、そしてお客さまの快適で環境にやさしい毎日へ貢献することを約束しています。

人吉電力所は水力発電所、変電所、送電線路を保守、維持、管理し、電力を安定供給することを使命とする事業所であり、「電気にもごころを 環境にやさしさを 職場に笑顔を」の行動方針のもと、地域住民の一員として所員自らができる活動から環境マネジメントシステムに取り組めます。

基本方針

- 1 事業活動全般を通じ、省資源、廃棄物の削減・再資源化及び汚染の予防に取り組み、循環型社会形成と健全な環境の維持・向上に努めます。
- 2 設備の適切な運用・管理および確実な機能維持による電力供給の安定確保を通じ、お客さまに生ずる環境負荷の増加を抑制します。
- 3 周辺の地域環境に配慮し、環境の維持・向上のため、地域への貢献及び地域と一体になった活動を積極的に行います。
- 4 環境方針に沿った行動のための従業員教育および環境活動に関する意識や知識の向上を図る取り組みを行います。
- 5 環境関連の法規制及びその他の要求事項を遵守します。
- 6 具体的な環境活動の目的・目標を設定し、その実現に努めるとともに、定期的なレビューにより環境マネジメントシステムの継続的改善を推進します。

2011年4月1日

九州電力株式会社 熊本支店
送変電統括部 人吉電力所長